

<b>授業科目名</b> <英訳>		文献評価法 Critical Appraisal			<b>担当者所属・ 職名・氏名</b>		医学研究科 教授 中山 健夫 医学研究科 講師 高橋 由光 名古屋第二赤十字病院 副院長 野口 善令 三重県立一志病院 院長 四方 哲 奈良医科大学附属病院 田中 優 中央手術部 学内講師				
<b>配当 学年</b>	専門職	<b>単位数</b>	1	<b>開講年度・ 開講期</b>	2015・ 前期集中	<b>曜時限</b>	前期後半：月4	<b>授業 形態</b>	講義	<b>使用 言語</b>	日本語及び英語
<b>[授業の概要・目的]</b>											
<p>・臨床研究を含む社会健康医学（パブリックヘルス）領域において、基本的なスキルの1つである文献の評価方法について講義を行います。</p> <p>・疫学・EBM（根拠に基づく医療）の知識をもとに、各種の健康・医療情報を検索し、適切に評価した上で利用する方法を学習します。</p> <p>教育・学習方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーポイントスライドによる講義と実習</li> <li>・一部グループワークあり</li> </ul>											
<b>[到達目標]</b>											
得られた文献・情報を批判的に吟味し、主体的に活用する能力を習得する。											
<b>[授業計画と内容]</b>											
第1回 4月20日オリエンテーション（中山） 第2回 6月22日 CASPによる臨床試験論文の評価（1）（中山） 第3回 6月29日ケースを用いたバイアスの評価（1）（石崎） 第4回 7月6日ケースを用いたバイアスの評価（2）（石崎） 第5回 7月13日コクラン共同計画によるコクラン・レビューを通して（田中・中山） 第6回 7月27日 CASPによる臨床試験論文の評価（2）（中山） 第7回 8月3日 AGREE法による診療ガイドラインの評価（中山） 第8回 8月10日 メタアナリシスセミナー（野口・四方・田中・中山） （または別途指定）											
<b>[履修要件]</b>											
特になし											
<b>[成績評価の方法・観点及び達成度]</b>											
毎回の小レポート（30%）および課題レポート提出（70%）											
<b>[教科書]</b>											
特になし											
<b>[参考書等]</b>											
<b>(参考書)</b> 中山健夫，津谷喜一郎編著 『臨床研究と疫学研究のための国際ルール集』（ライフサイエンス出版）											
----- 文献評価法(2)へ続く ↓ ↓ ↓ -----											

## 文献評価法(2)

Hennekens CH, Buring JE 『Epidemiology in Medicine』 (Little Brown & Co) (1987)  
Michael M, Boyce WT, Wilcox AJ. Biomedical Bestiary 『An Epidemiologic Guide to Flaws and Fallacies in the Medical Literature』 (Little Brown & Co) (1984)

### [授業外学習 (予習・復習) 等]

予習より復習に時間を取ること

### (その他 (オフィスアワー等) )

EBMや疫学の基礎知識を学びながら、社会健康医学の学習・研究を進める基礎として、系統的な文献評価法の習得を目指します。

人間健康科学系専攻学生の受講可否： 可

※オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。